

つながりの中でくらす
望まれた人として生きる
自分らしく生きていく



No. 58

2018年10月発行

ゆかたを着てまつりに行こう



日時：2018年8月7日（火）13:00～17:30

参加者：20名（うち学生ボランティア8名）

協力：旭区老人クラブ連合会、トモ美容室

この夏も旭区老人クラブ連合会の女性の方々とトモ美容室さんのご協力をいただいて、子どもたちは浴衣を着て髪をセットして、近くの千林商店街の千林まつりに行ってきました。今年、男子は浴衣ではなくハッピーを着て、お祭り気分で盛り上がっていました。五百円のおこづかいで、食べ物を買ったりゲームをしたりして楽しみました。子どもたちは、浴衣やハッピーという特別な服を着る体験、お小遣いをもって夜店を回って買い物をする体験をしました。暑い夏で熱中症を心配しましたが、千林まつりが始まる頃は曇って夕立がきそうなお天気になり、少し暑さが和らいで、みんな元気に帰ってきました。

<ボランティアの感想から>

- ・今まで地域のイベントに参加したことがなかったので、新鮮でした。いつのまにか子どもたちよりも楽しんでいた気がします。地域の人たちと交流しながら、生活を通して、すくすくのびのびと成長して行ってほしいなと思いました。
- ・浴衣を着たり髪もセットしてもらったりして、普段できない体験ができたのですごく楽しかったです。子どもたちも初めての子たちもいたけど、みんな楽しそうだったので良かったです。Aちゃんは、おこづかいを使うペースがはやくて心配しましたが、うまく使いきれてよかったです。



ほうぶキャンプ



日程：2018年9月15日（土）～16日（日）

参加者：子ども12名、学生ボランティア16名

行き先：羽衣国際ユースホステル（大阪府高石市羽衣公園）

浜寺公園のユースホステルに宿泊体験に行きました。ボランティアは、大阪経済大学、大阪工業大学、京都女子大学、武庫川女子大学の学生たちが参加してくれました。ボランティアが初体験の学生もいました。学生と子どもとペアになり行動しましたが、学生が多かったので、必要に応じて子ども一人に学生二人の体制も取ることができました。

地下鉄と南海電車を乗り継いで移動しました。天気予報は雨で心配をしましたが、雨にあわずに移動することができました。浜寺公園は台風21号の爪痕が残っていました。大きな部屋で昼食後、大阪経済大学の学生たちが考えてくれたリクレーションをしました。学生が中心になって進行してくれました。ジェスチャーゲーム、なんでもバスケット（フルーツバスケット）、紙皿と割り箸でラケットを作って、風船をシャトルに、チーム対抗のバドミントンゲームや、ドッチビー（柔らかいフリスビーでのドッチボール）などをして盛り上がりました。夜はバーベキューと花火をして、部屋ごとに入浴し就寝しました。親から離れてお泊りするのが初めての子どもが2名いましたが、なんとか夜を越すことができました。

2日目は、青空が広がって猛暑になり、外遊びが長時間できませんでした。あまりの暑さにアイスキャンディで涼をとりました。公園近くのスーパーでお弁当を選んで購入し公園で昼食を食べました。遊具などで自由に遊んで、帰路につきました。帰りは疲れが出てフラフラの子もいましたが、なんとか無事にほうぶに到着しました。

この体験が、子どもにとっても学生にとっても自信につながると思います。



お腹へった～

ジェスチャー
ゲーム



<ボランティアの感想から>

- ・今回初めてキャンプに参加させていただき、とても不安でしたが担当のAちゃんがとても活発で元気な子で私もキャンプをとっても楽しむことが出来ました。また、周りの子どもたちとも関わってどんなふうに対応したら良いかわからない点などありましたが、スタッフさんや他のボランティアさんに聞いたり助けてもらったり、とても良い経験を積むことが出来たと思います。BBQや花火のイベントを通して子どもたちとの距離を近づけることが出来た様に感じました。他のイベントなどにも参加させていただき経験を積んでいきたいです。
- ・知的にハンデのある子と今回初めて一泊二日ずっと生活を共にし、私たちがあたりまえにできることでも、困難であったりすることが、身をもって学びました。一つひとつのことを誘導するのは大変でしたが、一番大変に感じているのは子どもたち自身なのかな？と思いました。その中でも、時間をかければできるようになることがあるし、できるようになるものやスピードも子どもそれぞれで個性があるんだなと感じられました。暑くて疲れたと思いますが、しんどくなる子がいなくて良かったです。
- ・昨年できなかったほうぶのキャンプが無事に終わり良かったです。帰る時は、疲れている子が多かったですが、二日間を通して楽しそうにしている子が多く良かったです。BBQのと

きに、Bくんが仕切りながら、主体的に肉や野菜を焼いていたのですが、口調が強くなることが時々あって、自分が思っている通りに人が動いてくれないと、口で攻撃することがありました。Bくんは率先してやってくれているのだけれど、相手に嫌な思いをさせてしまっていることが、もどかしかったです。このような時にうまくサポートできないのが、今の自分の課題だなと思いました。子どもが将来社会に出るときのことを考えて、先のことを見すえて、接していきたいです。

- 初めて泊まりの活動に参加しました。1日目はレクリエーションやバーベキュー、花火などスケジュールが詰まっていたので少しバタバタしていました。2日目はフリータイムがたくさんあったので余裕をもって過ごすことができました。何をしようか迷っていたけど、外に行ったり部屋で風船で遊んだり、みんなで楽しむことができて良かったです。キャンプが始まる前までは不安もあったけど、子どもたちと過ごす時間が長かった分、いろんな子どもと話すことができて嬉しかったです。



放課後等デイサービス「楽童ほうぶ」報告

酷暑の夏で、外遊びを減らしたこともあり、幅広く創作活動に取り組みました。また、ご近所のピラティスの先生にピラティスの指導に来ていただきました。子どもたち全員がノリノリで参加し、とても楽しい時間となりました。音楽療法専攻の学生たちによる音楽の時間も充実し、子どもたちの参加も積極的になってきました。こども会議を時々ひらいて、遊びのルール決めや、問題が起こった時の話し合いをしました。

7月にはグループホーム見学、8月は防災センターへのおでかけをしました。9月1日には、近くの小学校で行われた防災訓練に参加して煙幕体験等をしました。



創

楽



音楽♪



ピラティス

食

夏休み、ほとんど毎日、クッキングをしました。この夏は、肉じゃが、冷やし中華、生姜焼き、肉団子、鶏のソテー、プルコギ、ビビンパ、親子丼、カレーライス、チャンプル、ハヤシライス、餃子、オムライス、バンバンジー…、いろんなメニューに挑戦しました。ゼリーや水ようかんなど、おやつ作りもしました。



住

7月24日に「生野みんなの家」のグループホーム見学に行きました。女性のグループホームと男性のグループホームを見学させていただきました。平日の昼間で入居者の方々はお留守でしたので、建物を見学し、職員の方から説明をしていただきました。その後、グループホームの1階にある喫茶でお茶をしました。保護者の参加は1名だけでしたが、ゆっくり見学をしていただくことができましたと思います。子どもたちも、「家賃はいくらですか?」とか「みんなでゲームができますか?」など、質問をしていました。食事のことやお風呂のこと、入居者同士の関係など、いろんな話を聞くことができました。

<子どもたちの感想>

- ・家賃が安くてびっくりしました。
- ・部屋がきれいかったです。
- ・エレベーターが広かったです。
- ・二十歳になったら、そこにいきたいです。

働

中高生を対象に「しごと体験」の取り組みをしました。千林商店街ふれあい館で旭区地域自立支援協議会のサテライト物販に参加して作品販売をしました。地域の「ふれあい喫茶」に参加させていただき喫茶体験をしました。また、旭図書館で2回、高齢者施設で2回、しごとの体験をさせていただきました。近くの鶴見緑地公園の乗馬園にもお願いしていたのですが、あまりの暑さに厩舎での活動に命の危険を感じてとりやめました。いつかチャレンジしたいです。活動の中で、子どもが職員さんに対して丁寧な言葉で質問していたり、最初と最後に挨拶ができていたりするのを見て、成長を感じました。日々の活動の積み重ねの大切さを改めて思いました。

<子どもたちの感想>

- ・最初は緊張したけど、おばちゃんたちが話をしてくれて緊張はなくなりました。のみものセットをくばったりしました。



- ・コーヒーをはこんだりしたのがたのしかったです。100人お客さんがきました。さいごに、みんなでおかしとのみものをのんだりたべたりしました。とにかくたのしかったです。また行きたいです。
- ・そうじ モップ おやつはこび くるまのくうき しました。たのしかったです。おばあちゃんにカッコイといわれました。
- ・わたしはあさひとかん（旭図書館）にいきました。行ってよかったです。むこうひとがやさしい。



- ・旭としょかんにしごとたいけんに行きました。まずは、こわい話のかざりをいっしょにつけました。つぎに本のバーコードとかすうじをペンでぬりました。そして、旭としょかんのよびカードにハンコをおしました。さいごにあいさつをしておわりかと思うと、おかしやのみものをもらいました。とてもおいしかったです。つかれたけどたのしかったです。
- ・最初は返却をした本をバーコードでよみとりました。次にカレンダーに休日の日をペンで印をつけました。終わったあとにいろんな図書館のしわけをしました。いろんな図書館の本のしわけがむずかしかったです。いいたいけんができてよかったです。



防災センターに行こう

日程：2018年8月10日（金）

参加者：子ども5名、ボランティア4名

行き先：大阪市立阿倍野防災センター

地下鉄に乗って防災センターに行きました。センターの体験プログラムが受けたかったのですが、プログラムの無い期間中だったため、自由に回っているいろんな防災体験をしてきました。

<ボランティアの感想から>

- ・初めての参加で不安だったけど、楽しかったです。最初は子どもとコミュニケーションをとるのが大変でしたが、最後の方は、子どもから話しかけてくれたり笑顔を見せてくれたりして嬉しかったです。
- ・Cくんと行動して、消火体験等、貴重な体験ができて良かったです。

あっという間の夏休みでしたが、子どもたちと一緒にいろんな取り組みをし、充実した夏でした。自分で考えて動いたり、自分で選んだり決めたりできるようになってほしいと思ひ、職員間で話し合いを重ね、さまざまな工夫をしながら、日々の活動を重ねています。

●地域活動報告●

- 7月31日(火) 小学校教職員研修の講師 (大東市の小学校)
- 7月31日(火) 旭区地域自立支援協議会こども部会定例会 (旭区役所)
- 8月2日(木) 大学生に対して放課後等デイサービス楽童ほうふの説明とボランティアの呼びかけ (千里金蘭大学)
- 8月3日 (金) 旭区地域自立支援協議会サテライト物販参加 (千林商店街ふれあい館・旭区地域自立支援協議会しごと部会主催)
- 8月4日 (土) 旭区幼稚園・保育園 (所) 情報フェア (旭区民センター・旭区役所主催)
自立支援協議会こども部会としてブース展示 法人スタッフが参加協力
- 8月18日 (土) 子育て応援セミナー (旭区役所・旭区地域自立支援協議会こども部会主催)
研修会「ちょっと気になる子どもたちとの関わり方」エルムおおさか井上氏
グループディスカッション
全体司会とグループディスカッション進行を担当
- 9月1日 (土) 地域の防災訓練に参加 (大阪市立清水小学校)
- 9月1日 (土) 安心の子育て旭区民フォーラム (旭区民センター・大阪旭モラロジー事務所主催/旭区青少年育成推進会議共催) あさひ子育て安心ネットワーク会議協力のため、ブースを設置し広報活動
- 9月7日 (金) 子育て支援「あさひの輪」(旭区社会福祉協議会) 定例会参加
- 9月19日(水) 旭区地域自立支援協議会定例会 (旭区役所)
- 9月22日 (土) 就学進学なんでも相談会 (旭区役所・旭区地域自立支援協議会こども部会主催) 相談員として参加

●お知らせ●

★ 子育て支援情報

◎旭子育て情報2018年度版が発行されました！

発行：旭区保健福祉センター 子育て支援室

◎旭区しょうぶちゃんマップ 10月発行！

発行：旭区社会福祉協議会

旭区役所や旭区社会福祉協議会などに置いてあります。

★ 和んで座談会 ～誰もが暮らしやすいまちづくりをめざして～

日時：12月26日(水) 10時半～14時半 場所：旭区区民センター

第一部 座談会 (災害時、誰も取り残されない旭区にするために意見を出し合いましょう)

障害者の事業所の方々による物販・福祉サービス事業所の紹介コーナー等を開催

第二部 交流会 (だれでも楽しめるスポーツ ボッチャをやってみよう！)

大阪は、6月の地震に続き、8月の台風。近隣地域でも多くの被害があり、家の取り壊しも見かけます。家の中に居ても恐怖を感じた台風でした。災害対策をしっかりと考えていかなければならないと思います。

日本のいたるところで、自然災害が起り、多くの方々が被災されています。

暑さも異常でした。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

そして、みなさまがお元気でありますようにと祈っています。

季節の変わり目です。くれぐれも体調に気をつけてください。

